



# 7月 町屋幼稚園だより

令和4年6月30日  
荒川区立町屋幼稚園  
園長 高田 大

## 真夏の園生活

園長 高田 大

つい先日までアジサイを眺め、カタツムリを愛で、水たまりに親しんでいたかと思っていたら、観測史上最速・最短の梅雨が過ぎ去り、早くも真夏のような風景となりました。例年プール開き後でも梅雨寒の日があるものですが、今年度は燦々と輝く日差しの中で子どもたちは毎日のように水遊びを楽しんでいます。

幼稚園教育要領には「環境」領域の大きなねらいの一つとして、子どもが「季節により自然や人間の生活に変化のあることに気付く」ことが示されています。気候や気温の変化、七夕や夏祭り、デイキャンプなどの季節行事、たくさん実るキュウリなどの夏野菜……、「夏」ならではの様々な気付きを通して、子どもたちには真夏の園生活を満喫してほしいと思います。

そして夏を楽しむためには、体調・健康の管理が何よりも大切です。登園時の検温で高めの結果が出る人が多い様子からも分かるように、猛暑において体の小さい幼児は熱がこもりやすく、熱中症予防には大人による特段の配慮が必要です。園ではマスクの着脱や水分補給について子どもたちへ積極的に声をかけていきます。特に屋外ではマスクを外すよう指導してまいりますので、ご家庭でも登降園時にはお子様のマスクを外していただき、体温調節を最優先していただければと存じます。

1学期もあと2週間。夏祭りではPTAの皆様にも多くのご協力をいただきます。子どもたちが健康を保ってよい夏休みを迎えられるよう、今もよろしく願いいたします。

### 《今月のねらい》

- 【年少】○水遊びや好きな遊びを、友達や先生と一緒に楽しむ。  
○お弁当の準備や片付け、着替えなど自分でできることをしようとする。
- 【年中】○友達と触れ合い、一緒に遊ぶことを楽しむ。  
○様々な遊びなどを楽しみ、水や泥の感触に触れる。
- 【年長】○思ったことや感じたことを出し合いながら、友達と遊びを進めていく楽しさを感じる。  
○夏に向かう季節の変化に気付き、自然に触れたり遊びに取り入れたりする。



### 親子のふれあいと愛がいっぱいの時間でした(土曜参観)

土曜参観は子どもたちがお家のひととずっと一緒に幼稚園で遊べる特別な日！お楽しみがたくさんありました。



うさぎ組は体育館で、鬼ごっこやボール遊び！親子で思い切り体を動かして、汗びっしょり！お部屋では、ロケット制作を行いました。自分でできるところは自分で、難しいところは助けてもらいました。



ひよこ組は一緒に遊んだり、ふれあい遊びをしたりしました。おんぶしてもらったり、膝の上に座ってリズム遊びをしてもらって、嬉しそうな表情がたくさん見られました。

いるか組は、いつも行っている当番活動を見てもらったり、たからとり鬼を一緒にしたりしました。また、親子で一緒に玉ねぎの皮を使った染物体験も行いました。どんな仕上がりになるのか、わくわく、ドキドキ！お家の人も興味津々でした。



笑顔あふれる幸せな時間でした。お家の人にとっても特別な1日だったことがよくわかりました♪  
ありがとうございました。